

資料提供 平成30年4月10日			
課名	国際課	課名	平和推進 PT
担当	山本	担当	下崎
内線	2358	内線	2366
直通	082-513-2361	直通	082-513-2366

新たに「オンライン事前学習プログラム」・「アバターシステム」を導入  
**第3回「ひろしまジュニア国際フォーラム」開催決定**  
 ～日本人高校生の募集を開始します～

海外等から高校生を招へいし、日本人高校生等と国際平和についての討議や交流等を通じて、平和のメッセージを世界に発信するとともに、国際的な相互理解を深め、次代を担う人材育成と国際平和拠点性の向上を図るため、第3回目のひろしまジュニア国際フォーラムを開催します。

今年度は、フォーラム参加に向けて、日本人高校生等の課題解決やディベート力の向上を目的に、新たに、オンライン事前学習プログラムとして「国際平和のためのひろしまアクティブラーニング」を実施します。(※1)

また、AVATAR(アバター)を会場に設置し、身体に障害があるなどの理由で、自宅等から参加を希望する日本人高校生に、参加の機会を設けます(※2)

## 1 開催概要

- (1) 開催期間 平成30年8月19日(日)～22日(水)
- (2) 開催場所 広島国際会議場(広島県広島市中区中島町1番5号)
- (3) テーマ 平和な世界の実現に向け私たちができること  
(核兵器廃絶と復興・平和構築に向けた取組)
- (4) 日程(予定)

日程	行事内容
4/24～8/18	「国際平和のためのひろしまアクティブラーニング」での事前学習
8月19日(日)	オリエンテーション, 平和記念資料館視察, 慰霊碑参拝, 被爆体験証言聴講 チームビルディング, 講義・グループディスカッション
8月20日(月)	開会式, 基調講演 講義, グループディスカッション, 歓迎交流会
8月21日(火)	グループディスカッション(宣言とりまとめ) 報告会, 広島宣言発表, 閉会
8月22日(水)	県内視察

## 2 参加者

- (1) 外国人高校生 40名(うち海外から20名を招へい。対象国・地域など詳細は募集要項参照。)
- (2) 日本人高校生 40名(県内30名, 県外10名)
- (3) 三重県からの高校生(2名)
- (4) 身体に障害があるなどの理由でAVATARを利用し自宅等から参加を希望する高校生(2名程度)
- (5) 県内留学生 20名

## 3 アクティブラーニングについて(※1) <別紙1>

- (1) 開催日時 4月24日(火)～8月18日(土)
- (2) 共催等 主催: 広島県 共催: 株式会社すららネット, 金沢工業大学
- (3) 内容 WEB上でのグループディスカッション, ワークショップ, チームに分かれてのレポート作成, 優秀チームによる最終発表会

## 4 AVATAR(アバター)について(※2) <別紙2>

ANAは、時間、距離、身体能力など様々な制限にも関わらず「移動」できるアバター技術の開発に取り組んでおり、広島県は、この取組に『平和推進パートナー』として参加し、ジュニアフォーラムにおける実証実験をANAと共同で実施します。



■事業目的 海外・国内の外国人高校生等及び県内留学生，日本人高校生等が，ともに国際平和について考え意見交換することにより，相互理解を深め，「核兵器のない平和な世界」の実現に向けたメッセージを広く世界に向け発信します。

■開催場所 広島国際会議場（広島県広島市中区中島町1番5号）

■テーマ 平和な世界の実現に向け私たちができること（核兵器廃絶と復興・平和構築に向けた取組）

■日程（予定）

日程	行事内容
8月19日（日）	オリエンテーション，平和記念資料館視察，慰霊碑参拝，被爆体験証言聴講 チームビルディング，講義・グループディスカッション
8月20日（月）	開会式・基調講演（一般公開） 講義・グループディスカッション，歓迎交流会
8月21日（火）	グループディスカッション，宣言とりまとめ 広島宣言発表（一般公開）
8月22日（水）	【外国人高校生等】県内視察 ※行事の手伝いが可能な広島県内日本人高校生を募集。希望者多数の場合は抽選で決定。

※英語で実施します（一部日本語）。

■参加者

- (1) 日本人高校生等（県外在住者10名程度を含む） 40名
- (2) 身体に障害があるなどの理由でAVATAR※を利用し自宅等からの参加を希望する日本人高校生等 2名程度  
※AVATAR（アバター）：ANAが開発した，自宅等から会場に置かれたタブレットを遠隔操作して，会場にいる人々とコミュニケーションを行ったり作業を行うことができるシステム。
- (3) 三重県の高校生（広島県と三重県の学生交流事業） 2名
- (4) 広島県内の大学等に在籍する留学生 20名
- (5) 外国人高校生（1か国あたり1名の予定） 40名  
[招へい対象国（地域）]

海外からの招へい (20)	友好提携先からの招へい	中国・四川省，アメリカ・ハワイ州，メキシコ・グアナフアト州	3
	海外県人会からの招へい	ペルー	1
	広島県内に多い順による留学生出身国（地域）からの招へい ※友好提携先（中国，アメリカ，メキシコ）を除く。	ベトナム，インドネシア，韓国，タイ，バングラデシュ，台湾，ミャンマー，マレーシア，ネパール，カンボジア，アフガニスタン，インド，フィリピン，モンゴル，ラオス，スリランカ	16
国内からの招へい (20)	上記20か国（地域）以外の国		20

※留学生数は，文部科学省所管独立行政法人日本学生支援機構 外国人留学生在籍状況調査による。

## ■参加費 無料

### ■主催者が負担する経費

- (1) 交通費：自宅から会場までの公共交通機関利用の場合の経費
- (2) 宿泊費：広島市での宿泊（県内：8/19, 20 県外：8/18または19～20）
- (3) その他：開催期間中の会議費，資料代，視察費（入館料等），歓迎交流会，朝食（2～3回），昼食（3回）及び夕食（2～3回 歓迎交流会含む）

※各経費は，広島県が算定した額。

※県外参加者で前泊しないとオリエンテーションに間に合わない者は，8/18 から宿泊可能。  
また，8/18 宿泊者は朝食・夕食はそれぞれ3回。

※開催期間中の個人的に必要な経費（疾病または事故による治療費など）は自己負担。

### ■募集人数

以下(1)～(3)のいずれかで応募すること

- |  |              |
|--|--------------|
| (1) 広島県内在住の日本人高校生等（広島県内の学校への通学者も含む）              | <b>30名程度</b> |
| (2) 広島県外在住の日本人高校生等（応募者100名で締切）                   | <b>10名程度</b> |
| (3) 身体に障害があるなどの理由でAVATARを利用し自宅等からの参加を希望する日本人高校生等 | <b>2名程度</b>  |

### ■応募要件

次のいずれにも該当すること

- (1) 日本国籍を有し，日本に在住する概ね18歳以下の青少年であること
- (2) 平和な世界の実現（核兵器の廃絶など）について高い興味・関心を有していること
- (3) 英語による積極的なディスカッションができること
- (4) プログラムに沿った団体行動ができること
- (5) 事前学習プログラム（P.4参照）受講のため，インターネットが利用できる環境にあること。
- (6) 事前学習プログラムでのチームごとのレポート提出及び8月19日から21日までのフォーラム全ての行事（宿泊を含む）に参加できること。
- (7) 事業終了後，その体験や成果を活かし，国際交流，地域活動等に積極的に参加するとともに，SNSなどを活用して広く情報発信ができること。

### ■応募の方法及び締切

- (1) 以下の書類を，広島県地域政策局国際課に，郵送もしくは電子メールにより送付。

#### 【締切】平成30年5月11日（金）【参加申込書必着】

- 参加申込書（本人意思確認の署名，保護者の署名・押印，学校長の署名が必要）
- 英語力を証明する書類のコピー（実用英語技能検定やTOEICなど。取得している者のみ。）
  - ※参加申込書の様式は，広島県のホームページからダウンロードできます。
  - ※提出書類の記載事項に変更が生じた場合は，速やかに下記の応募先に連絡下さい。
  - ※提出された個人情報，事務局で管理し，当該活動以外の目的に使用することはありません。
  - ※県外参加者については，100名応募時点で締切。

#### 広島県地域政策局国際課

〒730-8511 広島県広島市中区基町10-52

E-mail h-jif@pref.hiroshima.jp

TEL 082-513-2361 FAX 082-228-1614

- (2) 事前学習プログラムについて，別途インターネットによる申し込みが必要。手順等の詳細は4ページを参照してください。（申し込みがないとフォーラムには参加できません。）

#### 【締切】平成30年5月18日（金）

## ■選考方法等

英語力審査と事前学習プログラムのレポート（原則3名1チームで作成）の内容審査により、合格者を選考します。なお、AVATAR利用希望者については、希望理由を考慮します。

### (1) 英語力審査について

#### ア 書類審査

英語資格や海外在住経験などにより、フォーラム参加に必要とされる英語力を十分兼ね備えていると客観的に判断できる方については、面接を免除します。その免除の可否について審査を行い、審査結果を平成30年5月18日（金）までに、応募者全員に通知します。

#### イ 英語面接

面接免除者以外を対象に、以下により英語面接を実施します。

- ・ 県内応募者 場所 広島市内：平成30年5月26日（土）
- ・ 県外応募者 SKYPE等によるオンライン面接：平成30年7月7日（土）

（詳細はアの結果と併せて通知）

### (2) レポート審査について

事前学習プログラムの最終課題として、3名1チームでレポートを作成していただき、その内容を審査します。（AVATAR利用希望者については、この限りではありません。）

レポート提出締切：平成30年6月22日（火）

### (3) 審査における注意点

事前学習プログラムの最終課題レポートはチームごとに作成するので、チームとしての審査となりますが、英語力については、個人としての審査となります。それらの結果に基づいて総合的に審査するため、チーム全員がフォーラム参加者として選定されるとは限りませんので、ご注意ください。

### (4) 合格者発表

平成30年7月13日（金）までに、応募者全員に通知します。

### (5) 決定の取消し

参加者決定後であっても、参加者として不適当な行為や健康上の事由が生じたときは、参加資格を取り消すことがあります。

## ■問い合わせ先

フォーラム全般に関すること	事前学習プログラムに関すること
<b>広島県地域政策局国際課</b> 〒730-8511 広島県広島市中区基町 10-52 E-mail <a href="mailto:h-jif@pref.hiroshima.jp">h-jif@pref.hiroshima.jp</a> TEL 082-513-2361 FAX 082-228-1614	<b>株式会社すららネット</b> <b>アクティブ・ラーニングイベント係</b> 〒101-0047 東京都千代田区内神田一丁目 7-8 大手町佐野ビル5階 E-mail <a href="mailto:active-learning@surala.jp">active-learning@surala.jp</a> TEL 03-5283-5158 FAX 03-5283-5159

## ■昨年度のフォーラムの様子



## 国際平和のためのひろしまアクティブラーニング

### ◆目的

インターネットを活用して、全国の青少年と共に、平和について主体的に学び、課題解決やディベートの能力を向上させることを目的とします。

### ◆実施方法

株式会社すららネットが運営する、オンライン学習プログラムを活用して実施します。

### ◆テーマ

平和な世界の実現に向けて、自分たちができることを提言しよう

### ◆プログラム内容

項目	日程	内容
①SNSでの議論 【推奨】	4/24(火) ～ 5/21(月)	毎週1問ずつ出題される4つの質問に、WEB上で回答・議論します。 (1問目の開始は4/24ですが、遅れての参加も可能です。)
②オンライン・ワークショップ 【任意】	6/2(土)	学年や地域を超えて、全国の参加者とオンライン会議システム上でグループワークに取り組みます。SDGs等についてのミニ講義も予定されています。
③最終レポート作成 【必須】	6/22(火) 締切	3名1チームで最終レポートを作成して、すららネットに提出します。 <b>このレポートがフォーラム参加者選定の審査対象となります。</b>

(③のレポート審査で上位5チームのみ参加)

④最終プレゼンテーション	8/18(土)	優秀なレポートを提出した上位5チームが、広島平和記念資料館での発表会に参加。プレゼンテーションにより、最優秀チームを決定します。
--------------	---------	--

### ◆応募方法

- (1) レポート作成は原則として3名1チームとなります。同じ学校内で一緒に組むメンバーを決め、また、チーム名も決めてください。
- (2) 同じ学校内で端数が出てしまう場合は、2名または4名のチームも認めます。
- (3) 1名での申し込みも可能ですが、その場合は、広島県において違う学校の同様のメンバーとチームを作りますので、ご了承ください。
- (4) 申込者は全員、以下のすららネットのホームページから申し込みをしてください。  
(コースは必ず「世界発信部門」を選択してください)

オンライン申込：<http://surala.jp/summary/activelearning2018/hiroshima>

(記入事項：氏名、性別、生年月日、学校名、学年、チーム名、連絡先など)



### ◆オンライン申込期限

平成30年5月18日(金)

### ◆問い合わせ先

株式会社すららネット アクティブ・ラーニングイベント係  
〒101-0047 東京都千代田区内神田一丁目7-8 大手町佐野ビル5階  
E-mail [active-learning@surala.jp](mailto:active-learning@surala.jp)  
TEL 03-5283-5158 FAX 03-5283-5159

国際平和のためのひろしまアクティブラーニング

「平和な世界の実現のため、  
私たちができることは？」

2018.4/24~8/18

## 一般部門

6月22日(金)エントリー〆切

## 世界発信部門

5月18日(金)エントリー〆切

※5月11日(金)までに、「ひろしまジュニア国際フォーラム」の申し込みを別途済ませていただきます。

意見を世界に発信!

「ひろしまジュニア国際フォーラム」  
参加のチャンス!レポート・英語力審査で選ばれると、  
外国人高校生との2泊3日交流イベント  
「ひろしまジュニア国際フォーラム」にご招待!  
自分たちの考えを英語で世界に発信しよう!

## 【広島県からのメッセージ】

国際平和の実現には、次代を担う若い世代が、平和への  
関心を持ち、具体的な行動を起こすことが重要です。  
広島では、海外の高校生たちとともに、平和な世界実現の  
ために何をすべきかを考え、平和のメッセージを広く世界に  
発信する機会を提供します。  
皆さんの参加をお待ちしております!

## ～ イベントの流れ ～

## 1. 専用SNSで質問に回答・議論しよう!

期間：4月24日(火)～5月21日(月)

毎週1問ずつ出題される4つの質問にWEB上で回答・議論しよう。

## 2. オンラインワークショップで全国の参加者と交流しよう!

開催日：6月2日(土)

学年や地域を超えて、全国の参加者とグループワークに取り組もう。

## 3. 学校・塾でチームをつくってレポートを作成しよう!

期間：5月22日(火)～6月22日(金)

3人1チームで最終レポートを作成してすららネットに提出しよう!

4. 優秀レポートに選ばれた5チームを  
広島県での最終プレゼンテーション大会にご招待!!優秀レポートを提出した上位5チームを、8月18日(土)  
広島平和記念資料館での発表会にご招待!  
プレゼンテーションにより、最優秀チームを決定します!!

## 平和学習によるSDGsへの貢献を通じた国際平和の実現へ

主催：広島県 共催：株式会社すららネット 金沢工業大学

くわしくはイベント公式サイトからチェック!

<http://surala.jp/summary/activelearning2018/hiroshima>

## 広島県の『ANA AVATAR VISION』への参加について

### 1 概要

広島県は、ANAグループが実施する『ANA AVATAR VISION』（※1）に、「平和推進パートナー（※2）」として参加します。

また、AVATARの平和利用に関する実証実験を共同で開始します。

### 2 実証実験の内容

様々な理由で実際にその場に行くことが困難な状況において、自宅等に居ながら、実体験として届けられるかどうか、体験の実現に向けて、実証実験を行います。

#### ■「ひろしまジュニア国際フォーラム」での活用 (アバターの利用により自宅等から参加を希望する高校生)



#### ■被爆建物「旧陸軍被服支廠倉庫」における 遠隔ツアー



#### 【その他】

- 広島平和記念資料館における遠隔ツアー

### 3 その他

『ANA AVATAR VISION』の紹介 Web サイトは、次の URL からご覧いただけます。

<https://ana-avatar.com>

#### <参考>

##### （※1）『ANA AVATAR VISION』とは

- ANAのアバターとは、時間、距離、文化、年齢、身体能力など様々な制限に関わらず「移動」できる瞬間移動手段のことで、ロボティクスや物を触った時の感覚を疑似的に伝える技術等を用い、離れた場所にあるアバターを遠隔操作して、あたかもそこに自分自身が存在しているかのようにコミュニケーションや作業を行うことができます。必要とされる人や技術を必要としている場所に届けることも、様々なスキルを集約して1台で様々な役割を担うことも可能とされています。
- ANAアバタービジョンは、このようなアバターの全く新しい技術と可能性を実用化し、既存の壁を越えて世界中の人々を繋ぐことで社会問題解決を加速させていく取組のことで。

##### （※2）平和推進パートナー

- ANAは、「平和利用宣言」において、アバター技術の世界平和のために用いることを宣言しており、広島県は、主に実証実験協力者として、参加します。